

令和2年度 白鳥保育園 自己評価の公表について

保育士等が、保育の質の向上を図る為実施した自己評価を基に、園全体の評価として取りまとめましたので公表します。

園全体の評価

令和2 年度の評価

新型コロナウイルス感染症が1年間収束することがなく、常時感染拡大予防対策を徹底し、その都度、保育計画を変更しながらの保育実施となった。感染者もなく無事に過ごせたこと評価したい。親子行事がほとんどできず、唯一運動会だけは、参加人数制限とプログラムを縮小し時間短縮で実施する事ができた。但し0歳児と1歳児については、コロナ禍の中なので参加なし、つきましては日頃の遊びの様子を写真やICT動画等発信した。保育園内でも全体の合同保育の行事ができず、寂しい1年でしたが、各クラスで保育を工夫しながら、保育園生活を楽しませることができた。

令和2 年度の課題

- ・ 不審者侵入時の避難訓練が実施されていない。

本園・分園とのコミュニケーション不足がある為共通理解ができてない。
CTを導入して良い面もあるが、逆に保育士の事務作業が以前より時間かかっている
コロナ禍の中における親子行事の持ち方について検討課題

令和3年度の改善点

- ・ 保育士の事務量軽減を図るためのICTの内容を変更
- ・ 園内研修にて本園・分園との交流を図る。
- ・ 親子行事については、コロナの状況次第で、時短や人数制限等を検討しできる限り実施する。(クラス別に実施する等)。

総 評

・新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策を強化、保護者にも市や県からのお知らせ文書を一斉配信で周知し、関係者の皆さんの御協力のお蔭もありましてコロナ渦の中、休園することもなく皆が元気に事故や怪我もなく無事に過ごすことができました事が何よりで皆さんに感謝です。